Ⅸ　検査課の業務概要

検査課は、「千葉県検査業務運営要領」に基づき、印旛健康福祉センター（本所）と印旛健康福祉センター成田支所（支所）の検査業務を行っている。

業務内容は、感染症・食中毒等の健康危機管理検査、エイズ対策等に係る検査、腸内細菌検査、食品衛生検査及び尿一般検査等であり、支所の腸内細菌検査受付時やＨＩＶ抗体の即日検査は、課員が出向いて対応している。

令和 3 年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により一部の業務について中止や縮小が続いたが、検査技術及び検査精度の確認のための精度管理については、予定どおり実施した。

１　臨床及び細菌検査業務

（１）　臨床検査

エイズ、性感染症対策としてＨＩＶ抗体検査を 21 件、梅毒検査を 21 件、肝炎対策としてＨＣＶ抗体検査を 21 件、ＨＢｓ抗原検査を 21 件実施した。

（２）細菌検査

平常時対策としての腸内細菌検査では、給食施設従事者、食品取扱業者及び水道施設従事者等を対象として、赤痢菌、チフス菌、パラチフスＡ菌、サルモネラ属菌及び腸管出血性大腸菌 0157 の検査を 8,026 件実施した。

２　食品衛生検査業務

（１）　食品細菌検査

食品機動監視課が管内施設から収去した食品等について 10 検体 56 項目の検査を実施した。

（２）　乳類規格試験

市販の牛乳について、規格試験を 2 検体 12 項目実施した。

３　健康危機管理検査業務

（１）　感染症発生に伴う検査

感染症発生時における細菌検査を 8 事案 37 検体実施し、腸管出血性大腸菌 0157 を 9 件、腸管出血性大腸菌 091 を 1 件検出した。

また、9,789 検体の新型コロナウイルス検査を実施し、2,353 検体からウイルス遺伝子を検出した。

（２）　食中毒及び苦情食品等の検査

食中毒及び苦情食品等の検査を 25 事案 188 検体 3,770 項目実施し、黄色ブドウ球菌 7 件、サルモネラ 2 件、ウエルシュ菌 10 件、カンピロバクター11 件を検出したほか、94 検体からノロウイルス遺伝子を検出した。

４　精度管理事業

検査結果の信頼性の確保のために下記（１）及び（２）の精度管理を実施し、ともに結果は良好であった。

（１）内部精度管理

（２）外部精度管理

1　臨床及び細菌検査業務

（1）臨床検査

表１－（1）　臨床検査実施状況

（単位：件）

区分			令和元年度	令和2年度	令和3年度	印旛保健所（本所）	印旛保健所（成田支所）
血液	梅毒	TP法	260	27	21	21	－
		STS法	260	27	21	21	－
	HIV抗体※		261	29	21	21	－
	HCV抗体		257	27	21	21	－
	HBs抗原		256	27	21	21	－
尿	糖		41	－	－	－	－
	蛋白		41	－	－	－	－
	ウロビリノーゲン		41	－	－	－	－
	潜血		41	－	－	－	－
便	寄生虫	塗沫鏡検	－	－	－	－	－
		ぎょう虫卵	－	－	－	－	－

※　HIV抗原を併せて実施

（2）細菌検査

表１－（2）　平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

（単位：件）

区分			計	給食施設従事者	食品取扱業者	水道施設従事者	その他
令和元年度			10,097	6,828	2,060	698	511
令和２年度			8,152	6,352	833	612	355
令和３年度			8,026	6,049	967	759	251
	印旛保健所（本所）	赤痢菌・ﾁﾌｽ菌・ﾊﾟﾗﾁﾌｽA菌・ｻﾙﾓﾈﾗ属菌※	1,966	1,572	17	281	96
		腸管出血性大腸菌0157	2,126	1,588	224	220	94
		その他の菌	－	－	－	－	－
	印旛保健所（成田支所）	赤痢菌・ﾁﾌｽ菌・ﾊﾟﾗﾁﾌｽA菌・ｻﾙﾓﾈﾗ属菌※	2,251	1,761	314	166	10
		腸管出血性大腸菌0157	1,683	1,128	412	92	51
		その他の菌	－	－	－	－	－

※サルモネラ属菌は希望者のみに実施

（　　）内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

２　食品衛生検査業務

（１）食品細菌検査

表２－（１）　食品細菌検査実施状況

（単位：件）

区　　分		令和 元年度	令和 ２年度	令和 ３年度	印旛保健所 （本所）	印旛保健所 （成田支所）
検　体　数		175	2	10	9	1
項　目　数		1,141	2	56	55	1
項目内訳	細菌数（生菌数）	159	－	8	8	－
	大腸菌群の有無	165	－	6	6	－
	黄色ブドウ球菌	161	2	8	7	1
	サルモネラ属菌	159	－	6	6	－
	腸炎ビブリオ	13	－	－	－	－
	腸炎ビブリオ最確数	3	－	2	2	－
	カンピロバクター	116	－	6	6	－
	E.coli の有無	71	－	－	－	－
	E.coli の最確数	－	－	2	2	－
	腸管出血性大腸菌 0157	94	－	6	6	－
	腸管出血性大腸菌 026	94	－	6	6	－
	腸管出血性大腸菌 0111	94	－	6	6	－
	腸管出血性大腸菌 0103	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0121	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0145	－	－	－	－	－
	恒温試験	6	－	－	－	－
	細菌試験	6	－	－	－	－

（２）乳類規格試験

表２－（２）　乳類規格試験実施状況

（単位：件）

区　　分		令和 元年度	令和 ２年度	令和 ３年度	印旛保健所 （本所）	印旛保健所 （成田支所）
検　体　数		2	2	2	1	1
項　目　数		12	12	12	6	6
項目内訳	細菌数（生菌数）	2	2	2	1	1
	大腸菌群の有無	2	2	2	1	1
	比重	2	2	2	1	1
	酸度	2	2	2	1	1
	無脂乳固形分	2	2	2	1	1
	乳脂肪分	2	2	2	1	1

３　健康危機管理検査業務

（１）感染症発生に伴う検査

表３－（１）　感染症発生に伴う検査実施状況

（単位：件）

区分			事案数	計	便			その他
					経過者・患者	接触者・家族	その他	
令和元年度			13	149	41	61	－	47
令和２年度			19	9,249	27	46	－	9,176
令和３年度			8	9,826	17	20	－	9,789
	印旛保健所（本所）	コレラ菌	－	－	－	－	－	－
		赤痢菌	－	－	－	－	－	－
		チフス菌	－	－	－	－	－	－
		パラチフスＡ菌	－	－	－	－	－	－
		腸管出血性大腸菌 0157	3	19	11(9)	8	－	－
		腸管出血性大腸菌 026	1	4	2	2	－	－
		腸管出血性大腸菌 0145	－	－	－	－	－	－
		腸管出血性大腸菌型不明	1	2	1	1	－	－
		新型コロナウイルス	対象外	6,731	－	－	－	6,731 (1,434)
	印旛保健所（成田支所）	コレラ菌	－	－	－	－	－	－
		赤痢菌	－	－	－	－	－	－
		チフス菌	－	－	－	－	－	－
		パラチフスＡ菌	－	－	－	－	－	－
		腸管出血性大腸菌 0157	2	7	－	7	－	－
		腸管出血性大腸菌 091	1	5	3(1)	2	－	－
		新型コロナウイルス	対象外	3,058	－	－	－	3,058 (919)

（　　）内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

（２）食中毒及び苦情食品等の検査

表３－（２）－ア　食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

（単位：件）

区分			計	食品	便	吐物	ふきとり	その他
	事案数							
令和元年度	37	検体数	242	5	222	－	15	－
		項目数	3,531	100	3,131	－	300	－
平成２年度	8	検体数	113	3	68	－	8	34
		項目数	1,416	3	1,219	－	160	34
令和３年度	25	検体数	188	8	173	－	7	－
		項目数	3,770	160	3,470	－	140	－
項目内訳	コレラ菌		178	8	163	－	7	－
	赤痢菌		178	8	163	－	7	－
	チフス菌		178	8	163	－	7	－
	パラチフスＡ菌		178	8	163	－	7	－
	腸炎ビブリオ		178	8	163	－	7	－
	NAG ビブリオ		178	8	163	－	7	－
	ビブリオ ミミクス		178	8	163	－	7	－
	ビブリオ フルビアリス		178	8	163	－	7	－
	黄色ブドウ球菌		178	8	163	－	7	－
	サルモネラ属菌		178	8	163	－	7	－
	セレウス菌		178	8	163	－	7	－
	ウエルシュ菌		178	8	163	－	7	－
	カンピロバクター		188	8	173	－	7	－
	エルシニア エンテロコリチカ		178	8	163	－	7	－
	エロモナス フィドロフィア		178	8	163	－	7	－
	エロモナス ソブリア		178	8	163	－	7	－
	プレジオモナス シゲロイデス		178	8	163	－	7	－
	下痢原性大腸菌		178	8	163	－	7	－
	腸管出血性大腸菌 0157		178	8	163	－	7	－
	腸管出血性大腸菌 026		178	8	163	－	7	－
	ノロウイルス		156	－	156	－	－	－
	ロタウイルス		22	－	22	－	－	－
	アデノウイルス		22	－	22	－	－	－
	大腸菌群		－	－	－	－	－	－
	細菌数（生菌数）		－	－	－	－	－	－
	その他（ぎょう虫卵）		－	－	－	－	－	－
検出菌等内訳	黄色ブドウ球菌		7	－	7	－	－	－
	サルモネラ		2	－	2	－	－	－
	ウエルシュ菌		10	－	10	－	－	－
	カンピロバクター		11	－	11	－	－	－
	ノロウイルス		94	－	94	－	－	－
	ぎょう虫卵		－	－	－	－	－	－

表３－（２）－イ　食中毒及び苦情食品等の検査実施状況
（当年度保健所別・再掲）

（単位：件）

項　　目		印旛保健所（本所）	印旛保健所（成田支所）
コレラ菌		123	55
赤痢菌		123	55
チフス菌		123	55
パラチフスＡ菌		123	55
腸炎ビブリオ		123	55
NAG ビブリオ		123	55
ビブリオ ミミクス		123	55
ビブリオ フルビアリス		123	55
黄色ブドウ球菌		123	55
サルモネラ属菌		123	55
セレウス菌		123	55
ウエルシュ菌		123	55
カンピロバクター		123	65
エルシニア エンテロコリチカ		123	55
エロモナス フィドロフィア		123	55
エロモナス ソブリア		123	55
プレジオモナス シゲロイデス		123	55
下痢原性大腸菌		123	55
腸管出血性大腸菌 0157		123	55
腸管出血性大腸菌 026		123	55
ノロウイルス		109	47
ロタウイルス		16	6
アデノウイルス		16	6
大腸菌群		－	－
細菌数（生菌数）		－	－
その他（ぎょう虫卵）		－	－
合　　計		2,601	1,169
検出菌等内訳	黄色ブドウ球菌	4	3
	サルモネラ	－	2
	ウエルシュ菌	10	－
	カンピロバクター	1	10
	ノロウイルス	59	35
	ぎょう虫卵	－	－

4　精度管理事業

（１）内部精度管理

表４－（１）　内部精度管理実施状況

項　　目		実施回数
添加回収試験	細菌数（生菌数）	5
繰り返し試験	細菌数（生菌数）	1
	牛乳理化学	-
陽性対照	腸管出血性大腸菌 0157	2
	腸管出血性大腸菌 026	2
	腸管出血性大腸菌 0111	2
	腸管出血性大腸菌 0103	1
	腸管出血性大腸菌 0121	1
	腸管出血性大腸菌 0145	1
	黄色ブドウ球菌	4
	大腸菌	7
	サルモネラ	3
	腸炎ビブリオ	2

（２）外部精度管理

表４－（２）　外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
一般財団法人 食品薬品安全センター	大腸菌群 一般細菌数 黄色ブドウ球菌 E.coli サルモネラ属菌 腸内細菌科菌群
日本臨床検査標準協議会 遺伝子関連検査標準化専門委員会 （厚生労働事業）	新型コロナウイルス（リアルタイム PCR 法）
千葉県衛生研究所	新型コロナウイルス（リアルタイム PCR 法）